

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価法

満期保有有価証券…償却原価法（定額法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定率法によっている。

(3) リース取引の処理方法

リース契約1件当りのリース料総額が300万円以下のリース取引については、賃貸借取引の方法により会計処理を行っている。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	8,057,760	28,516,280	24,528,280	12,045,760
長期国債	149,339,487	660,513	100,000,000	50,000,000
社債（指定）	1,078,811,924	296,489,962	100,306,812	1,274,995,074
地方債（指定）	669,953,730	13,882	37,984	669,929,628
地方債（一般）	100,000,000	0	0	100,000,000
財投機関債	100,000,000	0	100,000,000	0
合計	2,106,162,901	325,680,637	324,873,076	2,106,970,462

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財産からの 充当額）	（うち一般正味財産からの 充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
定期預金	12,045,760	12,045,760	—	—
長期国債	50,000,000	50,000,000	—	—
社債（指定）	1,274,995,074	1,274,995,074	—	—
地方債（指定）	669,929,628	669,929,628	—	—
地方債（一般）	100,000,000	0	100,000,000	—
財投機関債	0	0	—	—
合計	2,106,970,462	2,006,970,462	100,000,000	0

5. 担保に供している資産

該当なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器・備品	210,000	209,999	1
合計	210,000	209,999	1

7. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

評価基準日：2023年3月31日

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
長期国債（第151回利付国債）	50,000,000	53,515,000	3,515,000
社債（第4回コンコリアファイナンシャルグループ劣後社債）	40,000,000	39,884,000	▲ 116,000
社債（第52回クレディセゾン社債）	10,000,000	10,090,000	90,000
社債（第3回三菱UFJファイナンシャルグループ劣後社債）	100,000,000	100,220,000	220,000
社債（第7回山口ファイナンシャルグループ劣後社債）	100,000,000	99,380,000	▲ 620,000
社債（第7回三井住友ファイナンシャルグループ劣後社債）	10,101,031	10,037,000	▲ 64,031
社債（第24回みずほファイナンシャルグループ劣後社債）	60,000,000	59,562,000	▲ 438,000
社債（第3回三井住友トラストホールディングス劣後社債）	40,291,344	39,808,000	▲ 483,344
社債（第9回三井住友ファイナンシャルグループ劣後社債）	11,000,000	10,831,700	▲ 168,300
社債（第9回みずほファイナンシャルグループ劣後社債）	100,000,000	99,020,000	▲ 980,000
社債（第1回大樹生命劣後債）	100,000,000	97,800,000	▲ 2,200,000
第29回三菱UFJファイナンシャル（期限前償還条項付劣後債）	66,000,000	65,326,800	▲ 673,200
社債（第4回三井住友トラストホールディングス劣後社債）	70,000,000	69,244,000	▲ 756,000
社債（第12回みずほファイナンシャルグループ劣後社債）	50,000,000	49,365,000	▲ 635,000
社債（第15回三菱UFJファイナンシャルグループ劣後社債）	100,027,319	98,290,000	▲ 1,737,319
社債（第14回三井住友ファイナンシャルグループ劣後社債）	20,000,000	19,500,000	▲ 500,000
社債（かんぽ生命保険第2回利払繰延・期限前償還条項付劣後債）	101,085,418	93,010,000	▲ 8,075,418
社債（第1回明治安田生命劣後ローン）	96,489,962	90,540,000	▲ 5,949,962
社債（第7回日本生命劣後ローン）	100,000,000	93,450,000	▲ 6,550,000
社債（第8回日本生命劣後ローン）	100,000,000	98,850,000	▲ 1,150,000
横浜市平成20年度第1回公募公債	100,008,341	100,320,000	311,659
共同発行市場公募地方債（131回）	19,999,109	20,112,000	112,891
福岡市平成26年度第5回公募公債	20,000,000	20,162,000	162,000
大分県平成26年第1回公募公債	30,000,000	30,246,000	246,000
北九州市平成27年第2回公募公債	100,000,000	101,190,000	1,190,000
静岡県第1回公募公債	100,000,000	105,430,000	5,430,000
兵庫県第8回公募公債	99,922,178	104,450,000	4,527,822
札幌市平成24年度第4回公募公債（20年）	100,000,000	110,190,000	10,190,000
神奈川県第21回公募公債	100,000,000	110,170,000	10,170,000
堺市平成24年度1回公募公債	100,000,000	110,120,000	10,120,000
合計	2,094,924,702	2,110,113,500	15,188,798

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし。

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金額
経常収益への振替額	19,007,635
基本財産受取利息	19,007,635
経常外収益への振替額	0
合 計	19,007,635

11. 関連当事者との取引の内容
該当なし。

12. 重要な後発事象
該当なし。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(1) 基本財産

「財務諸表に対する注記」の3. に記載している。

(2) 特定資産

該当なし。

2. 引当金の明細

該当なし。